

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東京都認証保育所ミッキーハウスほいく園
活動日時	令和7年1月24日(金)
クラス名 (年齢)	りす組 (0才児)
年間テーマ	乳児にとっての絵本の世界

1. 活動テーマ

<テーマ>

読み聞かせで絵本をみよう

<テーマの設定理由（子どもの姿）>

当園では入園時に保護者各位に「良い絵本との出会い」を大切にして、読み聞かせ等で“心の糧”を育むことを伝えております。この趣旨を考慮しつつ、テーマを決めました。

2. 活動スケジュール

1日に1回ずつ読み聞かせを行って、保育士が対話しながら、子ども達の好きな絵本を選びます。

3. 環境をデザインする。

(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

絵本“ギアギア”を選んだ。ぶつからないようテーブルと椅子を用意。

4. 探求活動の実践

<活動内容>

絵本「ギアギア」作者：新井洋行

絵本の読んだ後、保育士が子どもたちと絵本に触れたりして絵本の仕掛け（ぐるぐる回る）を動かしてみる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

問い合わせる

(あれ、なんだろう、なにしてる、きれいだね、ふしぎだねときいてみる)

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none">・絵本の読み聞かせが始まるとじっとして見ていた。・絵本の仕掛け（ぐるぐる回る）に興味を示していた。・指をさしたりして、「あ、あか」の言葉を発していた。・テーブルにすわっていたが、絵本に触れようと、手をのばしていた。・椅子をガタガタと動かしたり、椅子から降りようとしていたが、絵本の読み聞かせが始まると集中して見ていた。・(触ったり、仕掛けをうごかして)「あ、わ！」と声を発していた。	 

5. 振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・ただ、読むだけでなく、子どもが触ったり動かしたりしてその感触を大事にしていこうと思った。
・読んだ後、絵本に触れているとき子どもは“なんだろう”探求心の目をしていた。
・登場する動物を自由に模造紙にいろいろなシールを貼らせようと考えています。
今後、展開させていこうと思っています。